学校番号	416

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	ＯＮ！３（音楽之友社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歌唱や器楽（クラシックギター）を通して、音楽を理解し表現を深めていきます。一、二年生で習得した技術を用いて表現を工夫し、学習発表会に向けて練習を積み上げていきます。
鑑賞では音楽を視聴するとともに、楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者及び演奏者による表現の特徴について理解を深めます。学習の到達度は実技テストと筆記及び聴き取りテスト、日々の取り組みを見て評価します。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。知識 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。技能	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	授業を一つのきっかけとして、音楽や音楽文化に関心を持ち、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌おう	・さとうきび畑 ・糸 ・むこうむこう	a:(知)歌詞と曲の表現内容を理解している。 (技)曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方をしている。 b:旋律と歌詞の関りについて考え、曲に合った表現を創意工夫している。 c:歌詞の内容や人物の心情に関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習に取り組もうとしている。	実技テスト	演奏の聴取	観察
	ギター演習	・既習のコードを使って弾き語り C・G・Am・D7・Em・ ・うみ	a:構え方や押さえ方がきちんとできて演奏している。 b:良い音をイメージし、その音に近づけるように考えながら演奏している。 c:練習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト	演奏の聴取	観察
2学期	合わせよう	・民衆の歌 ・ぜんぶ ・「ジャズミサ」より「キリエ」	a:(知)曲想と各パートの役割について理解している。 (技)合唱にふさわしい発声と、他のパートとのハーモニーを意識して歌っている。 b:旋律とハーモニーの関連を知覚し、それらの働きを感受しながら合唱が作り出す響きについて考え、豊かな合唱表現を創意工夫している。 c:ハーモニーの創造に関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト	演奏の聴取	観察

3学期	つくろう	・学校紹介 CM のジングル作り	a:(知)旋律の音型と、学校名の抑揚の関りについて理解している。 (技)旋律の工夫とそれに合ったコードネームを付ける技能を身につけている。 b:自己のイメージを持って創意工夫している。 c:創作に関心を持ち、主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	実技 テスト ワークシート	演奏の聴取	観察
	知ろう	・音楽の歴史	a:楽曲の演奏形態や文化的・歴史的背景との関りについて理解を深めている。 b:楽曲のイメージについて考えるとともに、表現上の効果についても考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:西洋音楽や我が国の音楽に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート	聴き取りテスト	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度